

北海道大和君置き去り事件

2016/08/09
Beta 7

2016年5月28日、午後5時ごろに、「**北海道七飯町の山道**」で起きた「**小学2年生失踪事件**」について説明します。これが普通の事故ではないことを証拠付で説明します。

※これらの問題は日本に於ける重要な問題です。使用は自由です。拡散を希望します。

現在の日本では異常なことが続いています。事件事故も故意に作り出されたものが多くあります。後で説明しますが、彼ら組織は下らない遊びで人の命を奪っています。

現実に日本で起こっていることを知って考えてください。

現在の日本メディアは、明らかに不自然な事件事故でも、嘘をついてまで普通の事件事故と装い事実を捻じ曲げる行動をしています。これから、彼らが真面目に掘り下げて取り扱っていない事実を書きます。どうか確認してください。

※ お願いがあります。古いネット記事はすぐに消されて消失する傾向にあります。極力ネットニュースなどを保存してください。また、ソースはリンクではなく、ページそのものを保存するか、画像取り込みを行って保存してください。そのためネットに散乱している画像などを利用させていただくことがあります。日本の切実な問題であり、真実を追究していくことが一番大事なことだと思います。フリー活動で問題提起や注意喚起を行っています。どうかご了承願います。あと古い新聞記事なども検証に役に立つことがあります。

この件に関しては、ツイッターでも報告しましたが、幸いにして小学2年生の児童は無事に保護されたので一時撤退していました。しかし、その後も更に「りんごジュース」や「目を擦りながら」などの追加的な仄めかしが続き、また金沢の件まで作り出して挑発してきましたので、調査を再開しました。

ネットで「山道に子供を捨てるのがブーム」だと書き込みがあり、忘れていたことを思い出しました。最近メディアとの掛け合いの中で出てきたことの中で、調べていたことがあります。これについては、面倒な話なので後日に回します。

利用された児童にはまったくの罪はありませんが、どこかの組織のために社会を騒がせた父親には社会的な責任があるのではないのでしょうか。金沢の方はペナルティが課せられているのに、こちらの方は綺麗ごとの話で終わっています。こんな馬鹿げたことが日本で横行しています。もっと日本の問題に目を向けてください。一般国民の命も犠牲になっています。

<不審点を書きます。>

○この短期間にまったく同じ失踪事件が起こっていることになります。疑と称して山道に置き去りにされ行方不明。どちらも小学校2年生。こんなことが急に起こり出す。その間が5日しかなく、この短時間に続く。これが自然発生的に起こりうる確率ですか。他の事件事故を読んで貰えば分かりますが、同じパ

ターンで、物凄い確率の不自然な事態が起こっています。私自身は複数の灰めかしがありましたので、最初からこの失踪が「ヤラセ」だとは分かっていました。一般市民の方が、普通に考えても不自然だと気付くレベルだと思います。まず、下記の写真と画像を見てください。



報道 > 社会 > 記事

金沢の山道でも男児置き去り 県警、両親を児相通告

2016/6/4 23:35

小 中 大 保存 印刷 リプリント 共有

金沢市の山道に石川県の小学2年の長男(7)を置き去りにした両親を、金沢中署が虐待の疑いがあるとして、金沢市児童相談所に通告していたことが4日、分かった。長男は一時行方不明になっていた。母親は署に「宿題をしなかったので、しつけのため連れて行った」と話していた。



要約

先月23日、石川県金沢市の山道で小学2年の男児が両親に車から降ろされ、一時行方不明になり警察などが搜索した。男児は母親の通報から約1時間半後に付近で発見された。両親は「しつけのためだった」と話し、警察は児相に虐待の疑いがあるとして通告した。

同署によると、母親は5月23日、金沢市の山道に隣接市から車で向かい、午後6時15分ごろ、長男を降ろしてその場を離れた。

母親は数分後に戻ったが、長男がおらず、午後7時15分ごろ110番した。金沢中署員や消防が山中を搜索し、同9時20分ごろ、現場から数百メートル離れた山中で、しゃがみこむ男児を見つけた。けがはなかった。(2016/06/04-17:12)

【社会記事一覧へ】 【アクセスランキング】





新着 社会 政治 経済・マネー 国際 テック&サイエンス 環境・エネルギー 地域 朝デジ

朝日新聞デジタル > 記事

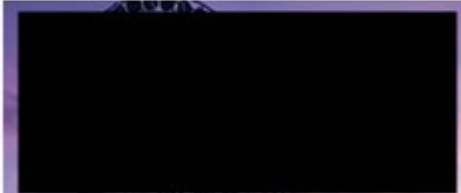
社会 事件・事故・裁判 石

金沢で男児置き去り 3時間後に保護、警察が虐待と通告

定塚遼 2016年6月4日19時10分

シェア ツイート B! ブックマーク メール 印刷

86 1151 9



石川県内の小学2年の男児が5月23日、「宿題をしなかった」として、金沢市額谷町の山道で母親に置き去りにされ、一時行方不明になっていたことがわかった。男児は約3時間後に数百メートル離れた場所で発見され、け

金沢の報道は、大和君失踪が解決した後の4日に見ました。4日に報道が始まりました。しかし、一番上の映像を見てももらえれば分かりますが、23日にすでにメディアによって映像は撮影されていることになり
ます。何故報道しなかったのでしょうか。時間帯もほぼ同じで午後6時です。発見されたのは3時間後の
夜9時。搜索規模も大和君失踪時の初動体制と同じくらいの80人体制。大和君は当日の夜、すぐに報
道されています。なぜ金沢の件は同じレベルなのに報道されていなかったのか。私は後で作られたの
ではないかとも考えています。「長野スキーバス事故」のあと、私がかかなり掘り下げて調査し報告しました。
直ぐに誤魔化すために前代未聞の「超大物アイドルグループ引退」報道が始まります。直後に不自然
な大型バス事故も何件か続きました。長野は未来ある若者が14人も亡くなったので焦ったのでしょう。
大きな話題で世論をすり替えることはよくあります。今回も私が調査を再開するとツイートし本気で調べ
出すと、この件が出てきました。仮に、この件が先にあったとしても、「同じ小2児童が、躡けで山道に置
き去りにされ行方不明になる」ことが短期間に突然続くことは奇跡的です。

○そして追加を上に記載します。『**伝えなければならないとても大事なこと**』が発生しています。

[トップ](#)
[速報](#)
[写真](#)
[映像](#)
[雑誌](#)
[個人](#)
[ビジネス](#)
[付録](#)
[環境](#)

[主要](#)
[国内](#)
[国際](#)
[経済](#)
[エンタメ](#)
[スポーツ](#)
[IT・科学](#)
[ライフ](#)
[地域](#)

北海道で震度6弱 気象庁が会見 「同程度の地震の恐れある」

THE PAGE 6月16日(木)17時0分配信

16日午後2時21分、北海道・内浦湾を震源とする地震が発生し、函館市川汲町（かつくみちょう）で震度6弱を観測した。気象庁によると、北海道で震度6弱以上を観測したのは2003年9月の十勝沖地震の余震以来。函館市では、記録が残る1923年以降、震度6弱を観測するのは初めて。地震の深さは11キロ、マグニチュードは5.3だった。北海道から東北地方にかけて震度5弱～1を観測したが、津波はなかった。

[【中継録画】函館市で震度6弱 気象庁が会見](#)

THE PAGE
全文はこちら

毎日新聞 2016年6月18日 北海道朝刊
大盛り北海道 >

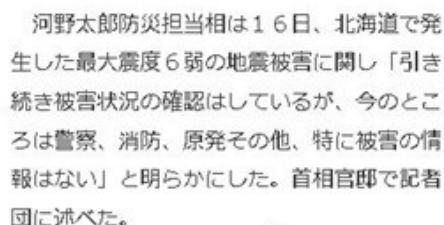


中学校や市庁舎など公共施設 7 件▽民家 2 件
▽福祉施設、漁協施設各 1 件――の計 11 件。このほか、すでに明らかになっ
ている人的被害 1 件と墓石の破損など 2 件があった。

また、函館市は17日、低気圧が通過した影響で大雨警報が発令された。市は「地震で地盤が緩み、土砂災害の恐れがある」として、午後0時15分に約3000世帯に避難準備情報を出し、3時間半後に解除した。【遠藤修平】

文字の大きさ 小

 ツイート
  反応
  おすすめ 0
  G+1
  0



けが人の状況については「110番、119番もこの件では特でない」と説明した。

けが人の状況については「110番、119番もこの件では特にはない」と説明した。

上記の通り、2週間以内に、「小学4年生7歳男児失踪理由で山道に置き去り失踪」、「同じく7歳小4大和君失踪(函館)(この件についてはここで説明。私は確実に複数の仄めかしがあるのでこの件がヤラセだということは最初から気付いています)」、「観測史上初6弱函館地震発生」と明らかに統計確率的にあり得ないことが発生しています。大和君事件に関しては私は一度撤退しており、その後に仄めかしが次々と出てきたので活動を復活させました。ツイッターなどに書いてあります。私が活動を始めた直後に地震が発生しています。これは、「長野スキーバス事件」で私が活動を始めると、それを妨害して国民の意識誘導をするかのように「超大物アイドルグループの解散騒動」が発生したのと同じパターンです。思惑通り殆どのメディアがそちらに流れました。確率的にもパターンのにも人口的に地震が起こせることは証明されたといっても過言ではありません。

これらの話に関しては、ネット上では余りにも荒唐無稽で誇大妄想的な話が氾濫しているので、正直説明することが憚れていました。私の家の中で盗撮盗聴(2011年くらいに気付く)などがあり、それに合わせるように小さな地震が起こっている現象(2011年以降)は多少ありましたが、明らかな確証がなかったのできちんと説明できない部分については避けてきました。正直、集団ストーカーに関する問題は、PCや機器類の異常、留守自の侵入、盗撮盗聴やPC画面内部を遠隔で見ることができる電磁盗聴(テンペスト:これについては実際に証明されています)、などで動きが読まれるなど手の内が筒抜けなのでなかなか証拠を残し難く、一般に伝えることが難しいです。それが2016年には、特に熊本地震の余震に便乗したものが多くなります。特に夜から深夜、明け方にかけてのものが多かったです。熊本地震自体については関係ありませんでした。

ただ、巷に溢れているような電磁波を使ったものなどはとても考えられません。私の経験則から考えると、震度5くらいまでだろうと考えていました。経験上は殆どが2、3、4が多く。震度5は稀でした。ただし、マグニチュードと実際の震度に線形的比例関係はなく、設置する岩盤の強度や地層までの組成や構造、地表の強度などによって実際の震度は多少違ってきます。建物の強度などでも実際の被害状況は変わってくるので、状況によっては6前後は出来るかもしれません。函館地震の場合は揺れの映像を拝見しましたが、6弱よりは低いようにも見えます。被害発表もそんな感じがします。熊本地震後の余震で私の住む中国地方にも揺れが及び、福山の上の地域が震度2とでていました。しかし、その速報を見ていましたが、全く揺れを感じませんでした。集団ストーカーには、過去に睡眠中などに地面を揺らす嫌がらせが頻発していたこともあり、私は震度1以下でも気付きます。つまり、発表段階で多少の修正が可能だと考えられます。人工的な地震だとあまり遠くまでは届かないと考えられますので、違和感がない程度に広げたり、振動に水増しをしたりしている可能性があります。

ちなみに、熊本地震が人工ではないことは規模を考えると難しいと思います。震度が1増えるとエネルギー量は10倍になると考えてください。電磁波を使うとなると、その膨大なエネルギー量を賄う膨大な電流がアンテナに乗ります。地震の規模から考えてそれほどの電流を流すとアンテナ自体が融解するでしょう。また、震源地までの間の人間は焼損します。地球は丸いので地面や、地下水、海水中を通る

ことになりますが、海水中などは極低周波以外は電波を通しません。潜水艦も低周波以外の電波での通信はできません。核を使用するとパルス兵器と同じく地上の多くの機器が異常を起こすか壊滅します。もちろん、地上は同心円状に亀裂や段差が発生するでしょう。今回の地震では何キロにも渡って直線的な横ずれの亀裂があるようです。核兵器で横ずれは起こらないはずです。念のために、私は中性子線のモニタリングポストを全国に配置するべきだと進言しておきます。

※大和君事件については、1ページ下にあります。

○本人が5時間ほど歩いたと証言しています。児童が山道に置き去りにされて行方不明となったのが、28日の午後5時過ぎごろとなっています。それから5時間経過すると午後10時ごろでしょうか。完全に日が落ちています。報道で見たところ、かなり鬱蒼と木々の生い茂った山深い場所のようです。そのような場所では日没より早く帳が下ります。6時くらいにはかなり暗かったのではないのでしょうか。夜10時くらいに施設に辿りついたとされていますが、その間、施設に至る経路は複数あったようです。どうやって一発で安全な施設にたどり着けたのか。それも奇跡らしいです。

そして、もうひとつ大事なことをいいます。**あれだけのうっそうとした山道には電灯はもちろんなく、雨だったそうなので、空は曇りで月明かりもないと思います。一度、山道をライト無しで歩いてみてください。何も見えません。7時くらいから10時まで、真っ暗の中をどうやって歩けたのか、まったくの疑問です。**

[2016年6月4日8時49分 紙面から]

ツイート TL いいね! 0 G+ 0 B! 0



大和君が歩いた可能性のある経路

北海道七飯町の林道で行方不明になっていた小学2年、田野岡大和君（7）が3日朝、約6キロ離れた鹿部町の陸上自衛隊演習場内の宿営施設で無事保護された。

大和君が置き去りにされた地点の付近から、陸自の駒ヶ岳演習場までは、未舗装の林道が続いていた。大和君が歩いたルートは不明だが、林道経由の最短ルートでも道のりは約7・5キロ。子どもが山道を歩く速さを時速2キロとしたら、4時間近くかかりそうだ。標高150メートルほどの置き去り地点から、林道を進むと3・5キロ先の標高300メートル地点まで上りが続く。この先で道は4本に分かれる。左2本は上りの林道。右端の1本は徒歩道。右から2番目の1本は下りの林道だ。この下りの林道を1・5キロ下ると、標高220メートルの演習場の西側に到着する。演習場に入ってから厩舎までは最短2・5キロ。迷わず到着できたとしても、到着は午後9時近くになりそうだ。



Google Cloud Bigtable

Googleが検索でも使うNoSQLデータベースが誰でも利用可能に(ベータ版)

ホーム > 社会 > ニュース

RSS

大和君「ずっと道、5時間歩いた」 明日7日に退院

[2016年6月6日9時45分]

ツイート TL いいね! 0 G+ 0 B! 0



北海道七飯町で行方不明になり、6日後に鹿部町の自衛隊施設で保護された北斗市の小学2年田野岡大和君（7）が、施設に着くまで「5時間ぐらい歩いたと思う」と話していることが6日、関係者への取材で分かった。田野岡君が入院している函館市の病院によると、7日に退院する予定。



よく見てください。これが置き去りにされた地点
 による映像です。報道用のライトが炊かれて
 いるから明るくなっているだけで、**ライトを消す
 と全く周囲が見えなくなると**思います。児童は
 更に山深くに入り込んで行っています。このよ
 うな広い道路もなく、獣道のような場所もありま
 した。急な斜面や崖のような場所もあったで
 しょう。



命つないだ小屋まで10キロ 本紙記者が歩く 北海道不明男児保護（北海道新聞） - Ya
 hoo!ニュース 6月4日(土)7時31分配信
<http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20160604-00010005-doshin-soci>

○大和くんが置き去りにされた地点から、宿泊されていたとされる自衛隊施設までは、直線距離で5キロ、複雑な経路を辿ると10キロ近くあるそうです。その道は上り坂で、大人でも大変な道のりとあります。大人の感覚で考えると分かり難いですが、小学校2年のころを思い出してください。山道の10キロなどはかなりの重労働です。**大人と違って小2ほどの児童は基礎体力がなく、その登り坂など10キロの山道越えという重労働後の、一週間の水だけ生活**です。児童の証言では、「**雨宿りのため**」と発言しています。**半袖Tシャツ一枚の格好で濡れている。**（メディアの文章トラップに嵌りました。確証はありません。最近によくメディアがトラップを仕掛けてきます。）

あの硬い**マット**では隙間（硬いので体の両サイドが開きます。）だらけでしょう。はっきり言って大人でも凍えます。**その夜の気温が8度ほど。**次の夜は6度ほど。最低気温が4度ほどの日も2日あります。当日

は昼に軽い食事、ソバとアイスクリームのみだそうです。寒さを維持するためのエネルギーは食べ物が無いときは体脂肪を燃焼して補います。小2くらいでは基礎的な保存量が低く、見たところ痩せ型です。更に子供ほど代謝が高いので体重比で大人以上にエネルギーを必要とします。この児童が5時間掛けて10キロ走破後に一週間、絶食で立っていられると思いますか。



そして、メディアはそれまで散々と、「じっと動かなかったので助かったのだろう」、「ギリギリのタイミングだったと思う」と言っていました。後から日中は外で動き回っていたと発表。これは30日の謎に対する言い訳でしょう。(ただし、その言い訳のために、メディアが散々言っていた「動かなかったことが良かった」が完全に崩れることとなります)。嘘に嘘を重ねると論理破綻するいつものパターンに陥っています。一部メディアの発表が抹消されているようです。ですので、30日の捜索で発見できなかったことが確実

一方、出入り口近くの屋外には水道の蛇口があり、食べ物を持たない田野岡君は、この水を口にしながら空腹に耐えていた。

に不自然になりました。

北海道在住の山岳写真家、水越武氏（78）は「成人が遭難し、水だけで1週間程度過ごした例は過去にも多くある」と指摘。「登山の装備が全くない7歳の子供であることを考えると難しいが、風雨をしのげる場所でじっとしていたのならば生還の可能性はゼロではなかった」と話す。

もっとも、条件は厳しかった。函館地方気象台によると、5月28日以降、現場周辺では低気圧の影響で不安定な天候が続き、たびたび雨が降った。2日夜から3日未明の最低気温は5度を下回った。気象台の担当者は「山間部など場所によっては、観測地点よりもさらに気温が下がっていたことも考えられる」という。

2016年6月7日 朝刊

北海道警は六日、七飯町(ななえちょう)の林道で行方不明になり、六日後に陸上自衛隊の施設で保護された小学二年田野岡大和(やまと)君(7つ)の事情聴取をした。田野岡君は聴取に対し、父親の車から降ろされた後、方向を誤り「休み休み進んだ。その日のうちに(施設に)着いたが、暗くなっていた」と話した。

田野岡君が入院中の函館市内の病院によると、退院は七日午後の予定。

道警は、両親について保護責任者遺棄容疑での捜査はしないと明らかにした。田野岡君の話は両親の説明と矛盾せず、今後、本人や家族に事情聴取する予定はないという。不明時に第三者が介在した形跡はなく、事件性はないことも改めて確認した。

道警によると、田野岡君は七飯町の林道で置き去りにされてから「お父さんの車の方向に行ったつもりが、違う方向に行ってしまった」「一人でずっと歩き、誰にも会ってはいない」と話した。

六月三日に保護されるまで陸自の施設にとどまり「昼間は外に出ていた。水は飲んだ」「夜は白い物(マットレス)に寝た」「ヘリコプターが飛んでいたのは分かっていて」と話した。

函館中央署の男女二人の署員が病院で約一時間話を聴き、医師と母親が同席した。田野岡君はしっかりした受け答えをしたという。

一方、函館中央署は三日、心理的虐待の疑いがあるとして、児童虐待防止法に基づき、両親を函館児童相談所に通告した。これを受け、児相も田野岡君と両親に事情を聴き、対応を決める。道警は必要に応じて児相に情報提供するという。

[PR]

道警によると、大和君からの聞き取りは6日午前、入院先の北海道 函館市内の病院で、母親と医師の同席のもとで実施した。大和君は「車を降ろされてから、一人で歩いて行っ

た」と説明。保護された演習場内の宿泊施設には「休み休み歩いて、その日のうちに着いた」と話した。保護されるまでの間については「昼間は天気かよしと(施設の)外に出ていた。夜は中で白い物に寝ていた」「見つかるまで一人で過ごした」と語ったという。

普通だと、あれだけ寒いと夜は眠れません。寧ろ、まだ暖かい昼間に就寝するのが通常でしょう。でも、児童は夜はよく眠れて

いるようで、**昼間に外に出かけています**。自衛隊員が点検に来ても、それに気付かない遠さと、そのタイミングで遭遇できない頻度です。またいつもの神がかり的な偶然でしょうか。

よく調べると、**やはり日中には外出していたようです**。30日に隊員が施設の備品を調べに入ったときでも気付かないほど遠くに出回っていたことになります。必ず車両で訪れるので、車のドアやエンジン音、また会話などもあったと思います。そして、たまたま隊員が来たときだけ、どこか遠くに行っていたというのも確率的に奇跡的となります。普段から遠くに出回っていないと起こらない確率です。すると、言い訳めいたギリギリだった、動かなくて正解だったの話しが滑稽に聞こえます。これは、30日問題を解決するために帳尻を合わせようと後から考えたのでしょう。それだけ元気なら、すぐ近くの民家まで行けると思います。



また、左写真の赤丸が児童の滞在した施設です。すぐ隣に青○のゴルフ場があります。更に赤線をいったすぐ近くにもう民家が迫っています。

下写真の青○の部分にゴルフ場の施設と駐車場があります。**児童が施設に入ったのが、28日の土曜です。次の日は日曜です。休日のゴルフ場と言え、最盛期ではないですか。**写真のように車も多かったでしょう。車や喧騒、玉打ちの音が聞こえたと思います。都会と違って喧騒もなく、静かな大自然ですので。



下記の発見時の写真を見てください。自分ひとりの力で元気に立っています。上記の条件だと、一人で立つことは不可能でしょう。本来なら、一人では立てないほどだと思います。**報道では、信じられないギリギリの状況だったのではと言っていました、この写真がギリギリの状況に見えますか。**水筒とおに

ぎりをしっかりと握って、自分ひとりの足で平然と立っています。血色もよいです。

07:24 11:30 茨城
熱中症：ほぼ安全

独自 大和くん発見直後の写真入手
自衛隊員がおにぎり2個



発見直後の大和くんの写真

2016年6月3日12時03分

シェア ツイート B! ブックマーク メール 印刷



田野岡大和君が発見された場所。大和君は、マットレスの間に挟まりながら、寝ていたと話しているという＝北海道鹿部町の陸上自衛隊駒ヶ岳演習場

行方がわからなくなって道 北斗市の小学2年、保護された。「つらい思親は再会に声を震わせ、からは歓声が上がった。小いのし叩く音」だ例は過去にもあるが、医療関係者は今回のケースについて「ギリギリだったのでは」と指摘する。

大和君、歩いて演習場へ「雨宿りしていました」→

隊員の一人が「大和君？」と問いかけたところ、男の子が「うん」と小さな声で答えたことから、110番通報した。大和君は「1人で山の中を歩いてきた。土曜(28日)の夜からいました。雨宿りしていました」とも話したという。空腹を訴えたことから、隊員がおにぎり2個を渡し



行方不明になっていた田野岡大和君が保護された陸上自衛隊駒ヶ岳演習場の廠舎(しょうしゃ)=3日午前11時4分、北海道鹿部町、朝日新聞社機から、遠藤啓

年、田野岡大和君(7)と確認した。行方不明から6日ぶりの発見で、目立ったけがはないという。道警によると、大和君は28日に歩いて演習場に着き、水だけ飲んでいただけと話しているという。

30日 搜索で発見されずの件もありますが、7日間もの間、水だけの生活をしているにもかかわらず、発見時に大して衰弱していないことから、それ以降に連れて来られたのではないかと思います。大人と違って児童はもともと体力も大幅に小さいですし、また水だけだと塩分がオシッコとして排出されます。ナトリウムは神経伝達物質なので、欠乏すると思考力が著しく低下し、朦朧としてきます。一方で子供は大人よりも新陳代謝が大きく、単位体重当たりのエネルギーもより以上に使います。大人でも大変な5時間の歩行の後の絶食です。本来なら体内の脂肪が燃焼されてゲッソリとコケるでしょうし、衰弱して立てるところではないでしょう。見たところ、失踪時もそれほどがっしりとした体系ではないようです。それなのに、発表では軽い脱水症状はあるが、それ以外の異常は認められないそうです。

○規則に厳格な自衛隊の施設です。施設未使用時には、全てのマットは積み上げられて保管されているでしょう。2つのマットだけが床の上に置いてあることはまずありません。**児童は28日から施設に泊まってマットに包まっていたと証言しています。日中外に出るにしてもマットを一々積み上げて出ることではないでしょう。更にマットに包まってそのまま出ると、人が包まった跡が付いた状態で残るでしょう。この状況で、一々マットを綺麗な状態に戻すこともまた不自然です。つまり、30日に搜索に入った段階で、もし大和君が寝泊りしていたのなら、マットの異常に気付かない訳がありません。子供が行方不明になっている状況で、不自然にマットが敷かれて人が入っていた痕跡があるとすると必ず気付きます。それもなかったのなら、確実に30日以降に児童は施設に入っています。**



大和君サバイバル術に登山家感心 小屋で動かず正解

[2016年6月4日8時46分 紙面から]



ツイート TL

G+ 0

Bt 0



田野岡大和君が寝ていた、陸上自衛隊駒ヶ岳演習場施設内のマットレス（共同）



北海道七飯町の林道で行方不明になっていた小学2年、田野岡大和君（7）が3日朝、約6キロ離れた鹿部町の陸上自衛隊演習場内の宿営施設で無事保護された。施設は食料も明かりもなく、夜は真っ暗。大和君は行方不明になった5月28日からここでたった1人、施設外にある水道の水を飲んで過ごしていた。

日本勤労者山岳連盟の川嶋高志さん（56）は「偶然かもしれないが、6日間、陸自の廠舎（しょうしゃ）の中で動かず、水分をとり続けた判断は、生存を伸ばす方法として、非常に正しかった。幸運だった」と話す。山岳遭難でも1週間程度、水だけで助か



探索時の映像ですが、~~搜索している、消防、警察、自衛隊の人たちは、みんな口々に名前を連呼して搜索しています。30日の自衛隊施設の搜索でも名前を呼んでいるはずで~~す。どれだけ遠くに行っていたのでしょうか。また、たまたま隊員が搜索に入っているときだけ、どこか遠くに行っていたとすると、また凄い奇跡的な状況になります。

ここは、何故か施設には入らないだろうという設定になっていて、搜索ではなく備品整理ということになっているので、声掛けはなかったと考えられます。それでも、**備品の点検なのに、マットの異常は元より、扉の鍵や、水の元栓、ストーブのスイッチの異常にも気付かないほどです。**

○児童は、直線距離5キロ（**メディアはなぜか意味のないこちらばかり使っていました**）で、山を越えるなど複雑な道路で考えると10キロほどの道を5時間掛けて走破し、真っ暗な中を施設に辿り付いています。**その施設は自衛隊が管理するもので、厳格に規則で縛られた自衛隊の施設の鍵が、そのときはたまたま掛け忘れられていて泊まることができた**と。また、いつものご都合主義的な奇跡が連続して助かっています。この国では、ご都合主義の奇跡がこれほど多い国なののでしょうか。

一部ネットでは、「遭難者のために閉めない話」もあるようですが、全く無理があります。まず、それだと表側にロックキーを付けている意味がありません。また、報道では「そのうち一棟の裏口がたまたま開いていた」と伝えていました。つまり別の棟はきちんと閉まっていたことになります。この避難者のために占めないという話は、雪山の山小屋でよく聞く話です。それをもってきたのでしょうか。ただ備品なども入れて

ある自衛隊施設では聞いたこともありません。自衛隊は規律を重んじる厳格なところで、それによる事故の方が問題になりますので、普段から開け放すことはないでしょう。そもそも、施設自体が立ち入り禁止地帯です。

こういったコジツケ的な言い訳は得てして犯罪者側が工作していることがよくあります。ただ嘘に嘘を重ねた論理なので、殆どが論破されるレベルです。

○「大和君発見」時には鍵が開いていることに気付けるのに、なぜ30日の搜索ではまったく異変に気付かないのでしょうか。大和君が入った28日の直前と、搜索30日のときもチェックせずに、2度も確認を怠ったことになります。備品のチェックや施設点検が目的なのに、不自然なことだらけです。

○下記の写真の入り口を入ったと見られます。他の場所も施設の裏側なので、道路以外のフェンスなどはもっと草木が生い茂っている場所だそうです。児童は5時間掛けて歩いたと証言しているので、**真っ暗なこの場所を入ることになります**。虫も怖がる児童が大きな道路を外れてこの場所に入れますか。どう見ても道路でもないです。まず、その時間帯は真っ暗なので、道路なのかも分かりません。



10:51 7歳男児 不明6日目 浮かび上がる'3つの謎'。

父親によると…

- 悪いことをしたら「山に連れて行く」としつけ、のためによく言っていた
- 大和君は **社交性がある**
- **虫が嫌い** だから山中には入らない
- 誰かに助けられていても **自宅の住所** がちゃんと書けない
- **すでに車のカーナビ** も調べられている



○失踪が起こったのが28日です。30日には搜索の規模がかなり大きくなり、児童が避難していたとされる施設にもかなりの人数で搜索が入っているそうです。警察犬も入り建物だけでなく施設内全体が搜索されているようです。児童の証言では「失踪当日の28日夜から施設に入った」とされていますがまったく発見されていません。これも大きな矛盾です。一時期のこの報道が何故かなくなりました。いつの間にか施設点検になっています。**森の奥まで搜索している、あの状況で、子供はここは入らないだろうと、施設内を外すのは理解できませんが。**

30日の点検時には「誰の姿も見えなかった」

大和君は2016年6月3日朝、演習場内の小屋にいるところを訓練中の自衛隊員に発見された。

小屋は「厩舎」（しょうしゃ）といい、訓練中の自衛隊員が宿泊する際に使う施設。中には覆泊り用のマットが敷かれている。食料は備蓄されていないものの、水道から水が出るようになっていたという。自衛隊員によって最後に使われたのは5月23日だったという。

駒ヶ岳演習所を管理する自衛隊第11旅団の担当者によると、小屋にはカギのついた扉が3つあった。そのうち1か所が、自衛隊による5月30日の点検時から6月3日の大和君発見時まで施錠されていたという。「大和君は恐らく、その施錠されていない扉から入ったものと思われます」——担当者はそう推測する。

一方、マスコミ報道によると、大和君は5月28日に歩いて小屋までたどり着いた、と警察に話しているという。

30日といえば、大和君が行方不明になった2日後で、警察や消防が必死の搜索活動を展開していた。しかし、自衛隊の担当者は「30日の点検時に、（小屋には）誰の姿も見えなかった」とJ-CASTの取材に話している。

仮に大和君が28日に小屋にたどり着いていたら、30日の点検時に発見されるはずだ。田野岡君が小屋の外に見落とした可能性もなくはない。同時に「すう自衛隊側の説明にも疑問符が付く。

一方、小屋の扉が30日まで本当にすべて施ら30日までどこにいたのか。28日に小屋へた生じることになる。

北海道男児不明 「施設に鍵がかかっていないので入れた」 「マットで寒さしのいだ」 5月30日の陸自演習場施設点検では見つからず

産経新聞 6月3日(金)12時14分配信



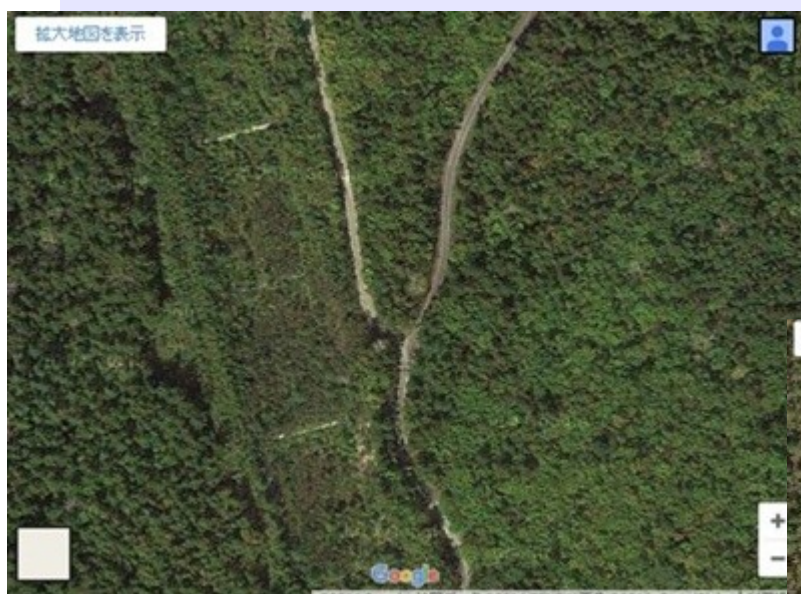
5月5日、プロ野球日本ハムのこどもの日イベントに参加していた田野岡大和君＝札幌ドーム（高橋茂夫撮影）（写真：産経新聞）

北海道七飯町の林道で行方不明となり、7日目の3日朝に鹿部町の陸上自衛隊駒ヶ岳演習場内で保護された小学2年、田野岡大和君（7）＝北斗市＝は、演習場の施設に「鍵がかかっていないので入れた」と説明。「（施設にあった）マットレス2枚にはさまって寒さをしのいだ」と話したという。

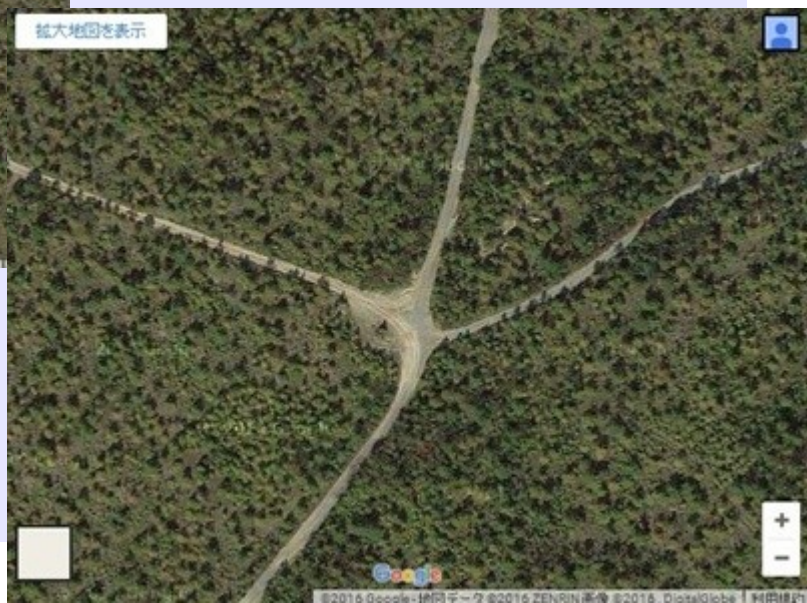
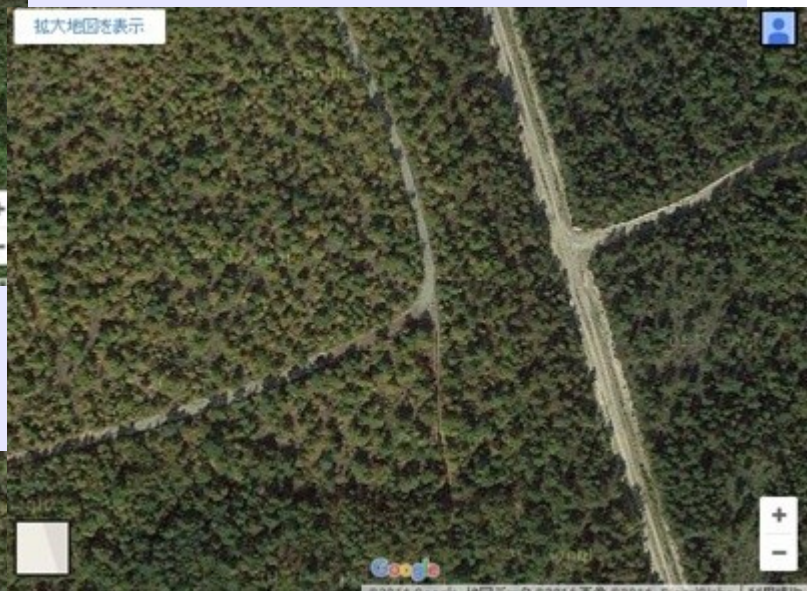
同演習場は不明現場の林道から約5キロ。田野岡君が見つかったのは、演習場内で陸自隊員が雨宿りに使う小屋の中で、本来は鍵をかけて管理するようになっていた。5月30日午前点検した際、男児

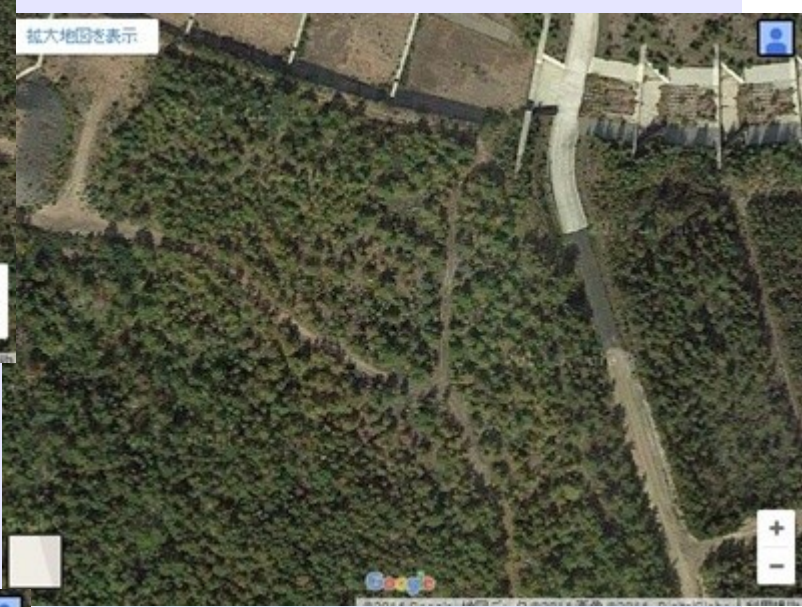
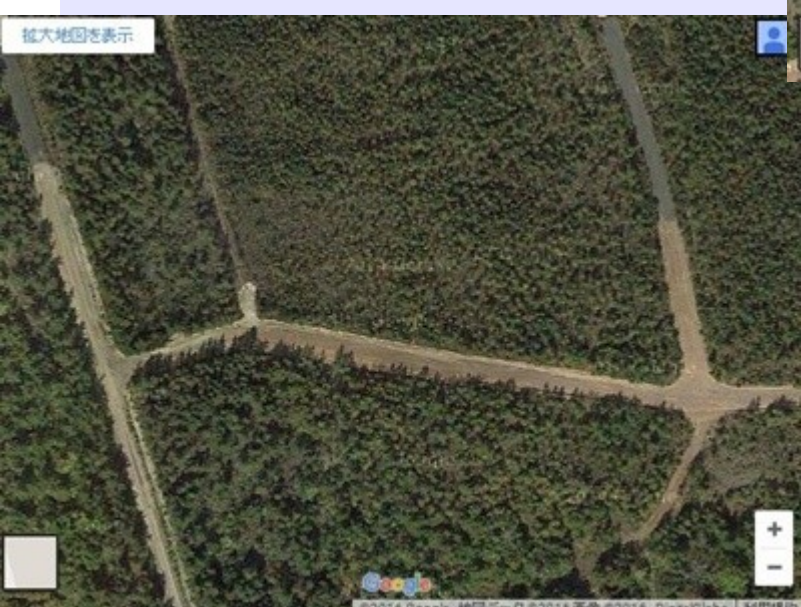
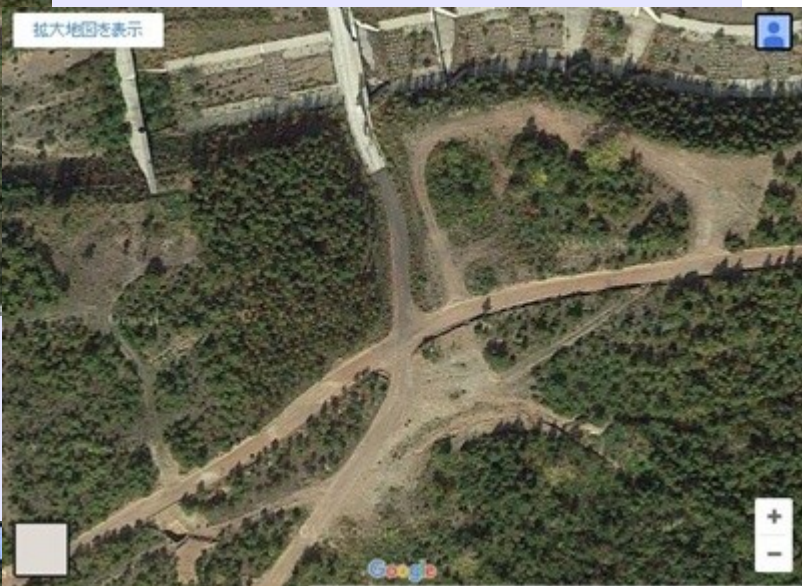
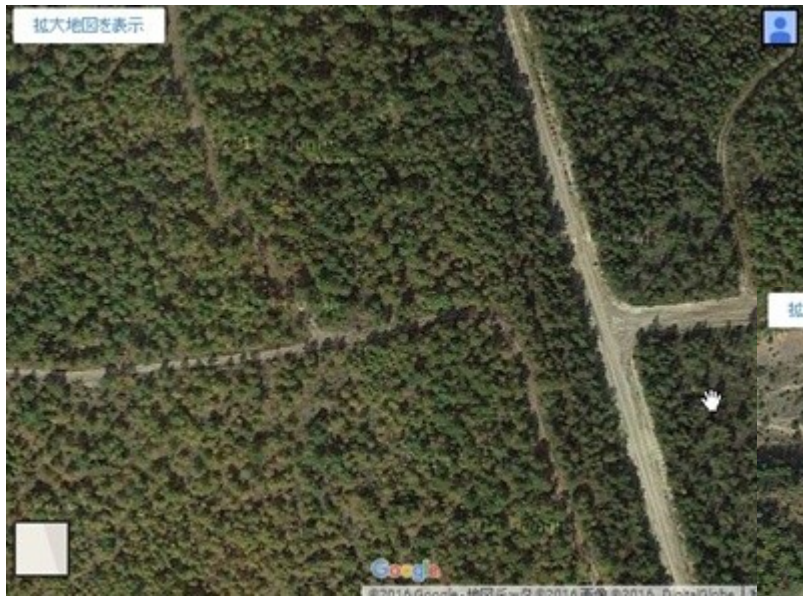
の姿はなかったという。発見時は行方不明になったときと同じ服装だった。小屋の中に食糧はなかったが、水道やトイレが常備されているという。

○父親が置き去りにした三叉路手前から歩いて、三叉路を間違えて車とは違う左へ（地図では東方面）行ったそうです。その先にループ上の場所があり、その北東の端の位置から山の方へ入っています。「泣きじゃくっていて方向感覚を失っていた」そうです。その先の道路を航空写真を拡大して追跡しました。一番太そうな道路を選んで追跡しました。一番可能性のありそうな道路を選んだ積もりですが、途中で分岐点だらけです。一つでも間違えるともっと複雑になります。分岐点自体も数も違えば、角度もまちまちで、続く道路も不規則に捻じ曲がっています。これを直接歩くと大人でも堂々巡りや別の方向へと行ってしまう可能性が高いです。



航空写真で確認してみてください。これを、方向感覚を失っていて、さらに真っ暗な中を見事に施設に向かって進んだそうです。





大和君移動ルート、自衛隊員でさえGPSないと不安

[2016年6月5日9時35分 紙面から]

ツイート TL いいね! 0 G+ 0



北海道七飯（ななえ）町の林道で行方不明になり、6日ぶりに保護された北斗市の小学2年、田野岡大和君（7）は不明現場から発見された自衛隊演習場までどのようにたどり着いたのか。自衛隊や道警など捜索隊が推定するルートの一部を共同通信の記者が歩いた。

置き去りにされた地点から両脇に深い林が広がる上り坂を約900メートル進むと、森林管理署の門にぶつかった。門は常に施錠され、脇を通るか、くぐらなければ中に入れない。

土木業者もいるが、行方不明になった5月28日は午前で作業を終え、撤収していた。

許可を得て、門の先を進んだが勾配がきつく、10分ほどで息が上がった。車1台が通れる幅の砂利道で、大きな石を踏めば足が痛む。地元タクシー運転手に「クマがいるかもよ」と言われていた。

林道から林に入り、獣道を抜けると演習場の敷地に入れる。隊員の案内で獣道を歩くが、少し離れただけで自分の位置を見失う。隊員でさえ「GPSや地図などの装置がないと不安」と話すほどで、背丈ほどの草木の中を歩いた。演習場に入り45分ほど歩くと、田野岡君が過ごした施設に着く。利用する隊員がいない限りは無人で、日が沈めば、月明かりしかない。

この林道は地元住民でもめったに通らないといい、近くの温泉施設のおかみ三谷純子さ

ツイート いいね! 1623 BL 43 G+ 25

【男児置き去り】警察犬なぜか無反応 新たなナゾ呼ぶ「嗅覚」

2016年06月01日 17時30分



田野岡大和くんが置き去りにされたとされる林道

地元住人も警察関係者も首をかしげている!? 北海道南部・七飯町で小学2年生田野岡大和くん（7）が“しつけ”のため置き去りにされた5分の間に行方不明となって、1日で5日目を迎えた。前日の5月31日には、両親からの要望で大和くんを降ろした車の進行方向とは異なる、北西に広がる駒ヶ岳の裾野にも範囲を広げ捜索したが、遺留品な

どの手がかりは見つからなかった。代わりに出てきたのは新たなナゾだった――。

○警察犬が投入されているがまったく反応していない。その言い訳が、雨が降ったから。少し振ったようですが、土砂降りでもない限りはないと思います。当時の初動捜査までには、小ぶりの雨しか降っていません。当時の報道現場の地面を見てもよく分かります。

挙句の果てには、たまたま警察犬の体調が悪かったと発表。

朝日新聞・朝日新聞デジタル | 更新 | 2016/05/22

シェパードやラプ29頭が参加、警察犬の審査会 雨の中でも臭いを追跡 山形県警



北海道七飯町の山林で行方不明になり、その後無事保護された田野岡大和君（7）について、北海道警察は、初動捜査で導入した警察犬が体調不良で捜索に役に立たない状態だったと発表した。その後別な警察犬で捜査をしたが、降雨後であったため臭いで大和君の行方をたどることはできなかった。

時事通信(2016.6.3 9:42)

左図は、どこかの警察犬の大会だそうですが、雨が降っても、地面が草地でも問題なく大会が行われています。

下図は、物凄い言い訳の記事です。

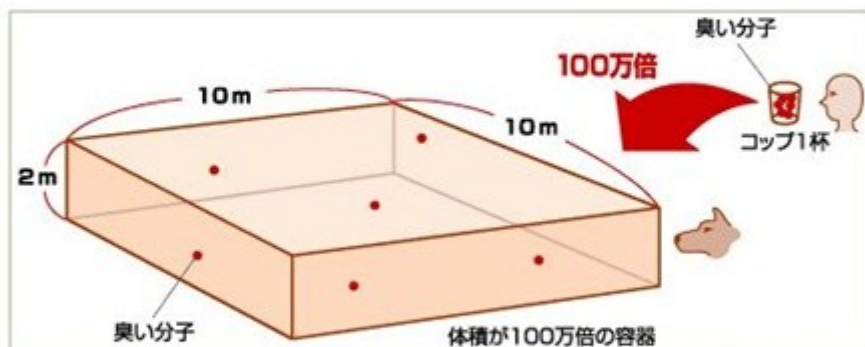
犬の嗅覚は人の百万倍～1億倍！

嗅覚(きゅうかく)とは、鼻の中に広がる「嗅粘膜」に存在する「嗅細胞」が「臭い分子」を受容して、その化学的な刺激を電気信号に変換して「脳」に伝え、それによって、脳が「臭い」を感知することをいいます。

臭いを嗅ぐ能力は、鼻の中(鼻腔内)の嗅粘膜の広さと嗅粘膜上の嗅細胞の数によって決まります。犬の嗅粘膜はヒダが多くて、表面積がとても広く、人間の10～50倍といわれ、また、嗅細胞の数も、人が約500万個なのに対し、犬では約2億個と推測されています。

そのうえ、犬の嗅細胞自体の感度も、人よりずっとすぐれています。そのため、犬の嗅覚は人とは比較にならないほど鋭敏で、たとえば汗の一成分を嗅ぎとる能力で比べると、犬は人の百万倍～1億倍の能力をもっていることになります。

これらの能力差は視覚にたとえると、肉眼と、百万倍や1億倍の倍率をもつ顕微鏡との差にも匹敵するわけで、人と犬の嗅覚の差がいかに大きいかが想像できるでしょう。



人が嗅ぎ取れるコップ1杯の臭い分子を100万倍に薄めても、犬は十分嗅ぎ分けられる。

警察犬はどのように「犯人」を追及するのか？

そんな犬の嗅覚を利用して、犯罪の捜査で活躍するのが警察犬です。人は、1日に約800ccの汗をかきといわれます。そのうち、片方の足の裏から分泌される汗の量は、約2%の16ccとか。その汗が靴下を通して、毎日、靴底に染み込んでいきます。ですから、人が歩くと、ちょうどスタンプを押したように、道の上にベタベタとその人の汗の臭いの跡がついていくことになります。

警察犬は、最初に「犯人」の「遺留品」を嗅いで、その「臭い」をおぼえ、地面や建物、草木などに残された靴跡などから犯人の臭いの跡を追いかけていくわけです。とはいえ、犯人の臭いだけでなく、跡を追うわけではありません。たとえば、人が草を踏むと、その草から何らかの臭いが発生します。警察犬は、それらの臭いを組み合わせることによって、さらに正確に犯人の痕跡を追及していくのではないかと、いわれています。

ちなみに、汗の一成分を嗅ぎ取る能力を人間と比べると、犬は人の百万倍から一億倍の能力だそうです。

○父親の言動が当初から異常なようです。私も事件が起きた当初にニュース番組で「竹の子を取りに入って失踪」と知りました。その現場の映像を見ても、竹の生息らしい箇所が見当たらなかったのも、当初「竹が生えているようには見えないが」と発言したことを覚えています。その直後になぜか「山菜取り」に変わったのを覚えています。そして、その後に「川で車に石を投げるなどで、躰のために山道に置き去りにした」と変わります。まあ、ここまでは問題ありません。最近彼らは慎重になっているのか、きちんと善後策を考えて行動している感じです。私が突っ込みを入れるのを見越しての最初からの策でしょう。最近はこのような引っ掛けが多いです。そして、後から私の発言を論破する狙いでしょう。ただ最近でも彼らの打算的な蛇足ややり過ぎによるボロが多いです。今回も父親の発言には後でどうにもならない嘘が入っています。父親の事件当初の説明として、行方不明になった児童の服装について、『緑と白のストライプTシャツに紺色のジーパン姿でサンダル』としています。その後に、『胸にアルファベットロゴ入りの黒色のTシャツに紺色ジャージで赤色の運動靴』変わったようです。有り得ません。躰のために児童を山道に置き去りにして失踪してしまったことを隠すための前者の嘘は意味的にも問題がありませんが、自分の失態を隠すことと関係のない服装については嘘を付く必要性がありません。また、黒のTシャツを白と言ったり、運動靴がサンダルに変わったり、赤色といったとても目立つ色を間違えたりとここまで異常なほど間違えることがあるのでしょうか。更に捜索には服装などは必須情報です。警察なども確認するために関係者にはすべて確認をとるでしょう。現場には母親と姉がいたそうです。とても有り得ないことです。赤い靴だとか、サンダルだとかは私には記憶にありませんので、他の被害者への仄めかしの可能性もあります。

【大和くんの服装】父親「Tシャツは緑と白のストライプ」→ 発見された大和くん、黒のTシャツ

1: 番組の途中ですがアフィサイトへの転載は禁止です (スプー Sdb8-FHmN) 2016/06/03(金) 16:24:09.16



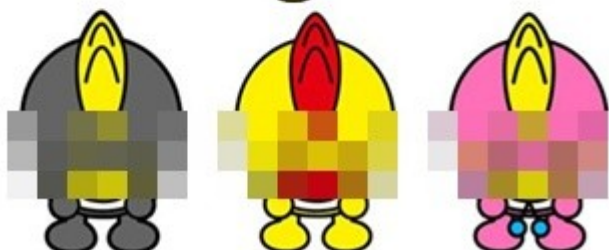
大和くんは、身長が120センチ、緑と白のストライプのTシャツに紺色のジーパン、ピンクのサンダル
<http://www.news24.jp/articles/2016/05/29/07331334.html>

www.news24.jp/articles/2016/05/29/07331334.html

番組表 ニュース情報 ドラマ バラエティ・音楽 スポーツ 映画 アニメ ミニ番組



お探しの記事は
見つかりませんでした。



最近のメディアはどこも、こういった情報を訂正もせず、すぐに消し去ります。引用先のアドレスが同じだということを確認してください。これは、事件解決から一週間以内に調べたものです。

なお、当初は大和くんの行方不明当時の服装として「白色と緑色のストライプのTシャツ・紺色のジーパン」と発表されていましたが、のちに情報が変わっており、これについても「なぜ服装まで嘘をついたんだ?」「ジャージとジーンズを間違えるかな?」などといった疑問の声があがっています。

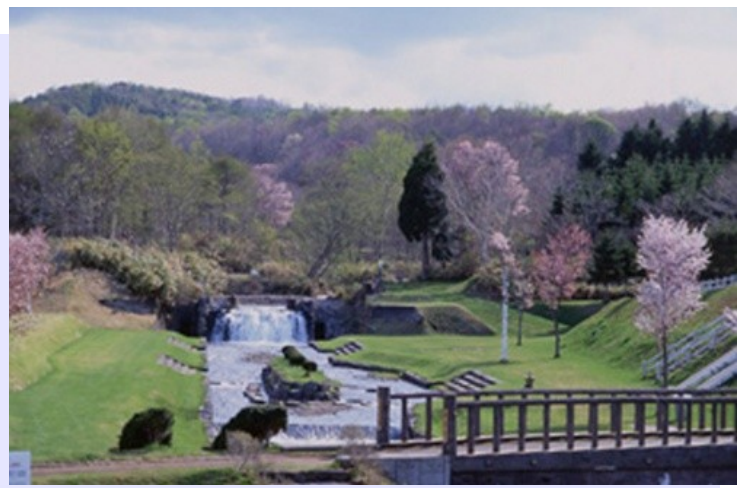
また以下の写真は、行方不明になった当日に親が撮影したものということです。



これだけの不自然な根拠があっても、ネットには無理からな言い訳で国民を騙そうとする人

たちも多くいます。殆どはプロ市民系だとおもいますが、大事な部分には触れずに、こじつけ的に誤魔化すパターンが多いです。例えば、『人間の記憶の曖昧さで、事故の目撃で走り去った車の色や運転手の特徴などはよく間違える』とあります。たしかにその場合は、初めて見る車であり、初めてみる人物を一瞬目撃するので曖昧になるのは当たり前です。しかし、ずっと一緒にいて、意識して見ている自分の子供の話となるとぜんぜん話は違って、異次元の別問題です。まして、黒の靴と赤色の靴などは、とても目立つはっきりとした違いなので間違える方が難しいでしょう。さらに母親などは子供のファッションなどには特に意識して購入していると思います。コーディネートも考えて支度しているでしょう。そして、家族が3人もいて、捜索に関わる報道に間違いがあっても、発見まで全員が気付かないといったことがあるのでしょうか。更に、着替えは車の中にあるでしょう。まさか着替えて捨てることもないです。記憶が曖昧なら着替えた残りを調べて消去法で考えます。つまり、証言した衣服が違っていれば、車に残っているはずなので、間違いようがないということです。それとも本気で探す気持ちがなかったのか。理解に苦しみます。

○大和くんが車に石を投げるなどの悪さをしたのが「鹿部公園」だそうです。鹿部公園の写真を拝見しました。とてもどこかで自然豊かな場所のようです。地図を見てもすぐ南側には山脈だらけのようです。なぜ、その場所で叱らなかったのでしょうか。自宅の岐路の半ばで急に思い出したのでしょうか。答えは、鹿部公園が278号線に隣接している場所だからです。どうしても43号線の場所に行く必要があった。これは、「長野スキーバス」の件とまったく同じパターンです。灰めかしの為に、わざわざ「碓氷(うすい)峠」を通る必要があったからです。



コメント・ロコミを見る

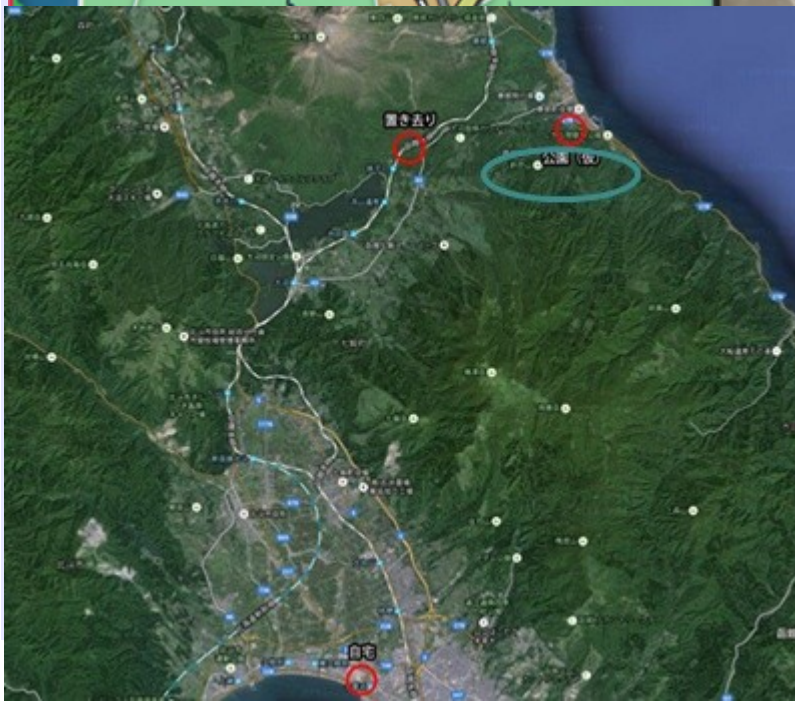
f

BI

g+

北海道七飯町の山林で行方が分からなくなった小学2年生・田野岡大和くん(7)の捜索は、きょう31日(2016年5月)も警察や消防など約130人とヘリコプター2機が出動して行われているが依然として見つからない。

両親によると、公園で大和くんが他の人に石を投げるなどしたため、帰宅途中の国道43号線を逸れて林道に入り、しつけのつもりで置き去りにし、5分後に父親が歩いて現場に戻ってみると姿が見えなかったという。



左写真で、右側の赤○地点が「鹿部公園」です。その下の青○で囲った付近全体が山深い森林地帯です。躰のためのお仕置きならば、その場でいくらでもできると思いますが、目的が43号線なので、そこから入る道路で、民家が余り存在せず、生存できるだろう施設(それも人が長期に渡っていない)に繋がる道がある場所を選んだのでしょう。ただ、条件に合う道が遠すぎて、複雑過ぎました。

そして、季節や天候も悪かったのです。なぜ、この時期を選んだのかわかりません。ただ、北海道ではその直前に、同じく北海道の自衛隊の演習において前代未聞の不可解な事故が起きています。最近では自衛隊絡みの仄めかし事件事故も増えています。自衛隊の中にまで意味不明の組織内組織集団が入り込んでいること事態が問題で、とても危険な状況だと考えた方が良いでしょう。大和くん事件のお陰で報道もされなかったのか、最近まで私も知りませんでした。ただ、広島のトップ訪問の件での「宇宙船間ヤマト」からの仄めかしなので、関係ないかもしれません。とにかく、この国は異常なことばかりが続いています。何か国内が異常な事態に陥っているのは確かです。集団ストーカーもその一つです。

○水道は使えたそうですが、施設を使用しない間は元栓が締められる規則のようです。これについては、元栓の位置が分かりませんので、なんとも言えませんが、「私が小学2年生のころには水道に元栓があるという概念すら知りません」。私なら、人気のない家とも思えない建物で、水道の蛇口を捻って水が出ないし、電灯なども点かない(到着時10時の真っ暗闇)なら、そこには人は住んでいないと思って、次の日なりに、移動を試みます。



水分の補給

小屋の表に水道がありました、こちらは普段は元栓が止められた状態のようです。

自衛隊の説明では、大和君が自分で元栓を開けて水を飲んでいたのでないかということです。

これも7歳の子が水道の元栓を開けるという発想がないと思うのですが、ちゃんと周りをみて判断できたのですね。

○搜索範囲の不審点。当初はまったく逆方向に偏った搜索が行われている。お父さんが500メートルを5分掛けて歩いて戻って来たのも不自然で、子供が居なくなっただけの時間稼ぎにも見える。そして、彼の意見を元に、本来は同心円状に広げていく操作網が反対側へと偏ってしまった。数日後に話は二転三転して、今度は山の方だったと搜索が施設側へと動いている。

大和君の行動は搜索の常識外「子供の体力では…」

[2016年6月5日9時34分 紙面から]

ツイート TL いいね! 0 G+ 0 B! 1



発見後に渡されたおにぎりをする田野岡大和君 = 3日午前（提供写真 = 共同）

北海道七飯（ななえ）町の林道で行方不明になり、6日ぶりに保護された北斗市の小学2年、田野岡大和君（7）が車から降ろされた直後に「山の方へ行ったような気がする」と、姉が家族に話していたことが4日、消防への取材で分かった。田野岡君が3日朝に発見された鹿部町の陸上自衛隊演習場は、置き去りの現場から山に向かう方向にあり、「子どもの体力で入り込むとは考えにくい」として搜索対象外だった。

消防によると、行方不明になってから3日目の5月30日夕、七飯町内で両親が消防や北海道警と面会した際に姉の発言を伝え、演習場のある駒ヶ岳側への搜索範囲拡大を求めた。

目の5月30日夕、七飯町内で両親が消防や北海道警と面会した際に姉の発言を伝え、演習場のある駒ヶ岳側への搜索範囲拡大を求めた。

消防などは翌日、上り方向の林道も対象に加え、搜索は演習場に迫った。だが敷地と林道は幅50メートル前後の林で隔てられ、獣道を分け入って演習場まで進まなかった。

道警などが一致して「子どもの体力で入り込むとは考えにくい」と演習場を搜索対象から除外した。

5月28日の搜索開始当初は、両親に置き去りにされた地点から半径3キロ、その後は近くの大沼を中心とする15キロ四方へと範囲を広げたが、演習場とは逆方向だった。

北海道男児保護

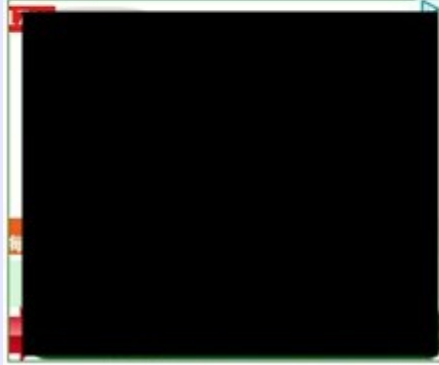
関連ニュース

家族「山の方へ行った」 証言受け搜索拡大

毎日新聞 2016年6月4日 東京夕刊

社会 > 事件・事故・裁判 > 紙面掲載記事 >

[PR]



北海道七飯（ななえ）町の林道で行方不明になり、6日ぶりに保護された北斗市追分4の小学2年、田野岡大和さん（7）について、家族が「車から降ろされた直後に山（駒ヶ岳）の方へ行った気がする」と話していたことが4日、消防への取材で分かった。道警などは家族の証言から駒ヶ岳方向に搜索範囲を拡大したが、保護された鹿部町の陸上自衛隊演習場内は調べていなかった。

ここは大きな問題で、数日後に搜索範囲の方角が大きく変わる発端になったところだとされています。

「車から降ろされた直後に三叉路の反対側へ行った気がする。」とあります。今頃になってというのがありますが、それよりも、三叉路が見えるギリギリの位置

まで車が走っているとき、三叉路の所ギリギリに児童が居たと仮定すると不自然なことになります。三叉路の向こう側（置き去りにされた方向）はすこしの距離まっすぐに伸びています。児童が三叉路までに走ってくるまでに車は車の方から見ても児童が見える位置にいたことになり、逆に車より遅い児童が三叉路まで到達するまで、確実に車はもっと手前にいなくてはなりません。児童からは完全に見えていることになります。なぜ違う道へ入ったのか。それも細い方の道路を選ぶ。



○追加の不自然な点説明。

演習場まで搜索を含めなかった理由として下記があるようです。「大人の足でも約10キロを歩いて2時間ではとても演習場はではいけないだろうと、あえて考えから外した」。つまり、搜索2時間で演習場の方までバイクなどで走っていることになる。行方不明地点から演習場入り口までは、子供が休みながらだと3～4時間掛かるでしょう。児童は休みながら5時間掛けたと言っているのに、演習場の中は1時間ほどだと思います。2時間ならとても、そこまで到達していないでしょう。大きな道路で直通で行ったのなら出会わないことが不思議です。ここは文章の意味がよく分かりませんので、参考程度です。

”

「砂利道の上り坂になっており、大人でも約10キロを歩いて2時間ではとても演習場まで行けないようなところです。7歳の子供の行動範囲を考えると、あえて山に向かうことは考えられません。それも夜ではそこまでの行動はしないだろうと、搜索範囲を決めました」

町では、演習場まで搜索に含めなかった理由をこう説明した。

○当初の報道で、「2度置き去りにしたとありました」。私は直後に、「一度目は来るまで帰っているのに、なぜ2度目は歩いて迎えにいったのか」、「それだと車は展開できるのだから、二度目に歩いたのは意味が分からない。子供が逃げるための時間稼ぎではないのか」とTV連中と掛け合いをしています。その後に、「子供はT字路で置き去りにされ、二手に分かれた」となりました。これも引っ掛けだったのだと思います。一度目の後に車の中でまた騒いだから、もう一度下ろしたとあります。一度目はT字路の前だと推測されます。二度目でT字路になってしまってもなぜ子供は違う方面に行ってしまったのか。子供の行動学的にも疑問があります。小学2年生です。仮にお父さんに反抗して逆方向に行ってしまったとしても、普通は今来た道を引き返すでしょう。まったく土地勘もない場所です。大人でも違うコースは考えないで、見知らぬ道路は避けるでしょう。すべてが都合の良いように動いています。

○ネット上には鉄道沿線の道路を通ったのではとあります。実際に航空写真で調べてみました。所々に少し太くなる道もありますが、殆どが道になっているのか分からない状態でした。ただ、仮にそこを通過して進んだにしても最後は家が立ち並ぶ市街地の方に繋がっています。途中から基地方面に抜ける道は確認できません。これを仮定すると、どこから入ったのでしょうか。また、なぜ急に山奥に入ろうと考えたのでしょうか。難しいと思います。また、「太い道路を選らんで通った」という証言とも違います。遭難地点すぐのクランクで太い道路と言えはまっすぐな方向に見えます。また、更に進むと戻ってくる道路のほう

が太いようです。線路の方面には少し溪谷のように見えます。また沿線沿いなら、その時間帯に5時間程度ですから、何本も電車が通過しているはずです。音もそうですが、ライトも煌々と焚いて走行します。10キロ山道を踏破して一週間水だけでも起立してあれだけ元気な状態で、意識混濁も見えません。当初からそれに気づかないこともないでしょう。沿線沿いでしたら、進んだ道を覚えていないはずはないです。

○彼らのやり過ぎの弊害か我々への光明か。今回の件で人口地震の存在が明らかになりました。

きょう最低気温10℃以下にも… 7歳男児 懸命の捜索

行方不明の経緯 先月28日(土)

午後5時ごろ

大和君が公園で石を投じたので「しつけ」として林道に置き去りに

5分 **車で500mほど走る**

父親が歩いて戻るが大和君は見当たらず

↓ 家族3人で検索

午後5時52分

「山菜採りに来てはぐれた」と警察に通報



104号に新情報

生検証 父親 新たな置き去り

大和くんが置き去りにされた現場

7歲男兒

最初に大和くんを
降ろした場所

約650m

置き去りにし

大和くんを
乗せた場所

2:22

独自 父親が新情報 置き去り地点への通

7歳男児足取り生棲証

きのうまでの報道

大和くんが置き去り
された現場

温泉施設

父親 徒歩で戻る

父親が
車を止

© Google

0:51

父親「2度の置き去り」なぜ？ 7歳男児不明

28日(土) 午後5時ごろ

公園で人や車に石を投げたので「しつけ」として
林道で大和君ひとりを車から降ろす



泣きながら追いかけてきた大和君を車に乗せる

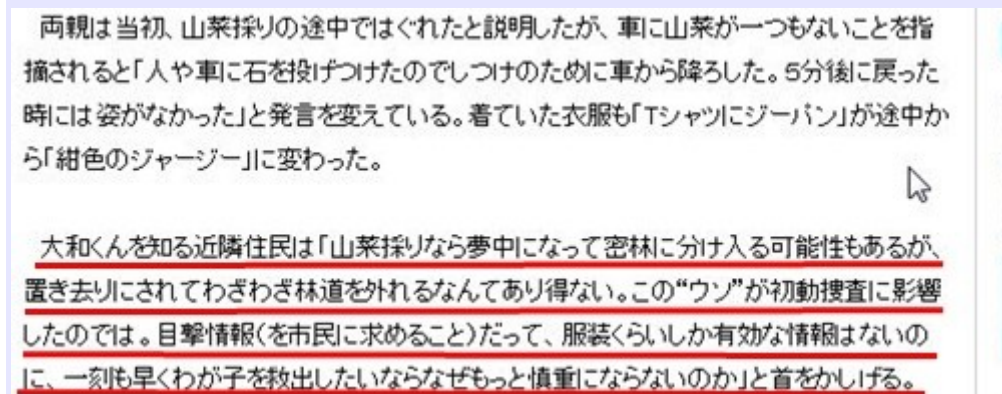
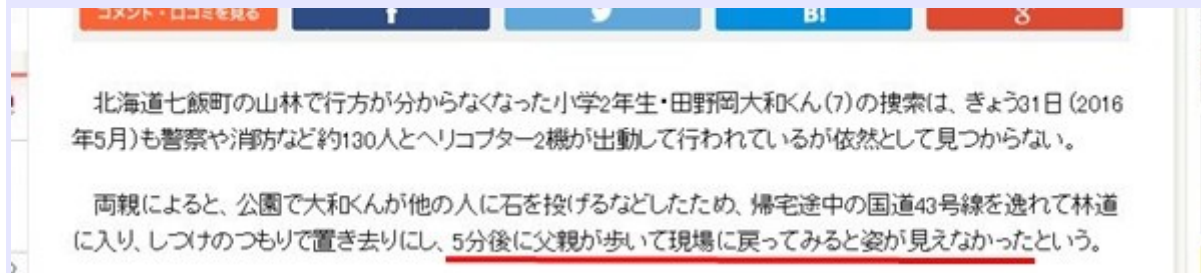


言うことを聞かないので再び車から降りし500mほど走る



5分後

父親が歩いて様子を見に行くが**大和君は見当たらず**



まだありますが、取りあえずのものを書いておきます。

ここに書いてあるものはすべて再利用してもらっても構いません。

拡散を希望します。

広島県福山市 HK 苗字はかなり特殊で「平」が入ります。全国で数百人程度で聞いたこともないような苗字です。名前は「こうじ」。2016年5月現在で43歳です。

最後にお願ひがあります。新聞、雑誌、ニュース映像、防犯映像、ネットニュース(HP)など、既存メディアの発表を出来る限り保存してください。報道などの番組を可能な限り録画して保存してください。DVDなどに映像を保管してください。UPして頂くとそれが証拠になることがあります。防犯映像などは偽造捏造の証拠となることが多いです。都合の悪いニュース映像などは消されて二度と使われない傾向にあります。またネットニュースなども早めに消去されている状況です。意識して見ないと気付かないことも多いですが明らかにオカシナ状況の映像が映っていることがあります。傾向としてメディアは仄めかしで一瞬使用したあと、都合の悪いものは二度と放送に使いません。

また、一般の方の現場周辺の映像がとても参考になることがあります。可能な限り撮影して保存してください。メディアが映像を募集していることがありますが、募集したとしても自分でも保存してください。メディアが使用しない場合は都合の悪いことが写っていることがありますので、ネットサイトに投稿してください。尚、一般の方が近くに写っている場合は、ボカシやモザイクを入れた方が良いでしょう。念のために元画像は手元に記録保存はしておいた方が良いでしょう。

放送法の第一条に「放送を公共の福祉に適合するように規律し、その健全な発達を図ることを目的とする」とある。つまりニュース報道といったものはコンテンツではなく、これらは放送法にも定められている公共福祉の義務です。その代わり、彼らは電波帯域の使用独占権を与えられています。ニュース報道は放送の義務ですので、権利主張はできません。もし彼らが事件事故を作っているのであればです。

ホームページ(victim084)

<http://nekoneko2121.wix.com/victim084>

集団ストーカー被害者@広島県福山市

<http://victim084.blog.fc2.com/>

被害者@広島 集約暫定掲示板

<http://6261.teacup.com/revenge/bbs>

FaceBook 平こうじ

<https://www.facebook.com/profile.php?id=100011566238779>

twitter :

hk1303

hk1305hk

hk1312hk

集団ストーカー被害者@広島県福山市

<http://blog.livedoor.jp/victim084/>

「集団ストーカー仄めかし」に関わる事件事故について、暫定記録板

<http://jbbs.shitaraba.net/news/6220/>

集団ストーカー被害者相互情報掲示板(HIK版)

<http://6237.teacup.com/syusuto/bbs>

FC2BBS

<http://victim084.bbs.fc2.com/>